

■発行 日本会議大阪事務局 大阪市中央区久太郎町4丁目渡辺6号 大阪府神社庁内  
TEL 06-6245-5741 FAX 06-6243-1682  
<http://osaka.nipponkaigi.com/> E-mail [nippon@jp.bigplanet.com](mailto:nippon@jp.bigplanet.com)

**■尖閣署名 35,936名 (昨年12/23 現在)、3月までに5万を是非、達成しよう！  
今国会で必ず、領土領海警備関連法の改正を実現しよう！**

年が明けてから、1月下旬に開会予定の通常国会ではよほどの混乱がない限り、海上保安庁の領海警備関連法の改正案が上程される運びとなっています。これは中国漁船・公船が尖閣諸島周辺の排他的経済水域や領海侵犯を公然としている事態への政府の危機感と大阪をはじめ全国各地で行われてきた尖閣署名数が210万人を越えた世論の高まりによるもので、皆様のご協力が確実に領土領海を守る法整備に結びついた結果といえます。

そこで4月までを一応の目処として、署名活動は引き続き行うこととなりましたので、まだ呼びかけて頂いていない団体への働きかけや署名用紙を提出していない皆様にはご協力をお願い致します。署名用紙がない場合には、事務局 (TEL 06-6245-5741) へご一報下さい。

**●海保、領海警備を強化、不審船退去命令迅速に、政府が改正案**

政府は2010年の尖閣諸島沖での中国漁船衝突事件などを踏まえ、海上保安官の警察権を強化する。不審船への立ち入り検査を経ずに退去命令を出せるようにする。無人島に不審者が上陸した場合、警察官に代わって捜査もできる。今月下旬に召集する通常国会に海上保安庁法と外国へ船舶航行法の改正案を提出し、成立をめざす。

海保の警察権を強めることで、領海警備の体制を整え、金正日総書記死去に伴う北朝鮮情勢の変化にも対応する。現行法では海保が不審船を発見した場合、強制措置の前に立ち入り検査をする必要がある。改正後は検査を省いて退去命令を出し、迅速に拿捕や強制退去の手続きを進めることができるようになる。武装している可能性がある不審船に立ち入る危険性を減らせる。

海上限定の捜査権も拡大する。日本の領土に不審船の乗員が上陸したときに警察官の到着が間に合わなければ海上保安官が陸上捜査できる。改正案には海上での「質問権」も明記する。

武器使用基準について法改正ではなく、非公式になっている海保内規の改正で緩和する。不審船への威嚇に使う放水銃や長距離音響発生装置を「武器」として分類し、海上保安官が現場判断で使用できる余地を広げる。自民党なども改正案に賛成する方向で、政局が流動化しなければ、次期通常国会で成立する公算が大きい。 [1/5 日本経済新聞から引用]

**■今国会では女性宮家創設問題、人権侵害救済法案も大きな問題となる**

女性宮家創設問題について、政府は皇室のご活動の安定化を期するために女系・女性天皇といった皇位継承問題を除いて、一代限りの女性宮家創設の認容を目指して、各界有識者へのヒアリングを行うとし、来年の通常国会では皇室典範改正案を出そうとしています。この問題は必ず「世襲」として女系・女性天皇の皇位継承問題につながり、国の形に直接関わってきます。

またマスコミではあまり取り上げられていませんが、昨年12月15日、法務省は新たな人権侵害救済機関を設置するとして「人権侵害救済法案」を今国会に提出すると発表しました。部落解

放同盟などの要請により急ピッチで進められてきました。これまでも人権侵害を取り締まる個別法はあったので、今回の動きは言論弾圧の意図と明確な憲法違反となることは明白です。

従って、この時期は地方議会へ積極的に政府の動きに反対してほしいとの働きかけが必要となってきます。お知り合いの議員へ懸念をお話し下さい。

## ■改めて両陛下の御存在の重みを実感した「天皇陛下のお誕生日をお祝いする府民の集い」

～西澤和明氏（日本会議常任理事）が記念講演～



講演をされる西澤・常任理事

昨年12月23日の天長節、天皇陛下には78歳のお誕生日をお迎えになられた。

本会が主催して大阪府神社庁会館において「天皇陛下のお誕生日をお祝いする府民の集い」が開催され、国会議員2名（本人1名）、地方議員7名をはじめ会員、一般府民約250名が参加した。いつもは団体動員もかけているが、今回は諸事情がありそれも望めなかったものの、10月の女性の会の教育講演会や11月の金美齡先生講演会の参加者が多く参加されたり、事前に読売新聞、産経新聞に告知記事が掲載された

こともあり、比較的、日本会議を知ってまもない方々がたくさんおられ、着実に活動の成果が数に反映されていることを実感できた。

第1部の奉祝式典では国歌斉唱、千家敬啓・議長による主催者の挨拶、領土領海問題、人権侵害救済法案などで国民運動に関わっておられる長尾敬・衆議院議員、高野伸生・地方議員懇談会会長による来賓の祝辞、多くの先生方の祝電披露、そして恒例の「天長節」の歌の唱和、衛藤恭・運営委員長の先導による聖寿万歳と続き、厳粛な雰囲気の中で次第が続いたが、アンケートをみると大変感動されたという内容が多かった。天長節に合わせて式典を開催することの重みを実感した。

続いて第2部の記念講演では「国難に立ち向かい、強い日本へ～ご皇室と尖閣・沖縄を守り、憲法改正実現の道へ～」と題して、日本会議常任理事の西澤和明講師からお話を頂いた。

同氏は、大震災に当たって被災地の人々に寄せる天皇皇后両陛下の御心を紹介されながら、国父、国母としての御存在であられること、祭祀にみる真剣なご姿勢を新嘗祭に臨まれるに当たって、徐々に長時間、正座に慣れることを課しておられる天皇陛下のお姿を紹介、また皇位継承の危機に当たって、継体天皇を見出すまでに大きな貢献をした大伴金村が住吉大社近くを根拠にして、祭祀を執行してきた歴史を紹介され、いかに大阪が皇位継承に大きな関係があったことを紹介、また女性宮家創設問題については、政府が有識者会議を設置することなく、既に議論は尽くされているものとして決定しようとしていること、それに反して明治時代は皇室典範を起草するに当たって14年間の歳月をかけてきたことを話された。

続いて尖閣・沖縄問題については同氏が尖閣事件以後、何回も石垣市を訪問し、現地の漁民や関係者と話をしてきたことに触れ、中国の戦略を知れば現地の人々も危機感を持ってもらっていること、来年は沖縄復帰40周年を迎えるに当たって、是非とも一人でも多くの方々に沖縄に行ってもらいたいと結ばれた。

非常にわかりやすい内容で、参加者にとって初めて聞いた歴史事実もあり、多くの人々から好評であった。

その後、事務局として今年、広範の活動を紹介するとともに、来年2月までの行事報告をさせて頂いた。また、恒例の皇室カレンダーや昭和天皇御製カレンダーの頒布も多くの参加者が購入された。

行事終了後、講師を囲んで忘年会を開催し、大いに盛り上がった。

## 《本会・支部・関係団体行事のご案内》

### ■神道政治連盟大阪府本部設立 40 周年記念 時局講演会

**安倍晋三元総理、稲田朋美議員、来阪決定！ 今こそ日本再生！**

- ・とき 2月6日(月) 開場 午後1時 開会
- ・ところ 大阪市中央公会堂 TEL 06-6208-2002  
大阪市北区中之島 1-1-27 地下鉄御堂筋線/京阪電鉄「淀屋橋」駅下車  
①番出口から徒歩約5分(当日は混雑が予想されますので公共機関をご利用下さい)
- ・内容 第1部 安倍晋三 元総理 基調講演  
第2部 安倍晋三・稲田朋美 両氏による対談
- ・参加費 無料(お申込みはハガキにて、住所、氏名[フリガナ]、年齢、TELを明記の上、下記宛てにお申込み下さい。)
- ・主催 神道政治連盟大阪府本部 TEL 06-6245-5741  
大阪市中央区久太郎町4丁目渡辺6号

### ■建国記念の日をお祝いする府民の集い

今年は古事記編纂 1300 年目に当たります。神話の息吹を再生の源泉に！

- ・日時 2月11日(祝・土) 午後2時～4時半(開場 1時半)
- ・場所 大阪府神社庁会館5階 TEL 06-6245-5741  
大阪市中央区久太郎町4丁目渡辺6号
- ・プログラム 2時～2時半 式典  
2時半～3時 映画「日本のあけぼの 神武天皇」(企画・制作 榎原神宮)  
※この映画は、平成2年に制作されたもので、古事記・日本書紀にもとづき、神武御東遷の神話をたどりながら、大和の畝傍山麓の地で、第一代の天皇の御位につかれた建国の伝承を再現したもの  
3時～4時20分 記念講演(80分間)
- ・講演  
演題 「古事記編纂 1300 年と先人の知恵」  
講師 中東 弘 氏(枚岡神社宮司・日本会議大阪中河内支部支部長)
- ・資料代 1,000 円(正会員以上は無料)
- ・主催 日本会議大阪
- ・協賛 財団法人 大阪国学院

## ■第2回沖縄なにわの塔 慰霊祭

今年の沖縄県祖国復帰40周年記念行事(5月12日)と沖縄県「豊かな海づくり大会」(10月下旬～11月中旬)での天皇皇后両陛下奉迎活動への協力の前哨戦にしていきたいと思ひます。

- ・とき 2月22・23日(水・木)
- ・ところ 沖縄県 平和祈念公園内 なにわの塔
- ・集合 伊丹空港
- ・参加費 5万円(飛行機・宿泊代【ツイン】込み)
- ・募集人員 40名(先着順)
- ・締切日 1月末日(ご希望の方は、下記へご一報下さい。)
- ・行程 1日目 伊丹空港[午前11時出発]→那覇空港→波上宮 正式参拝→平和祈念公園  
→なにわの塔慰霊祭→ホテル着→懇親会→ホテル  
2日目 ホテル[9時45分出発]→普天間宮正式参拝→海上自衛隊 那覇基地見学  
→旧海軍司令部壕→那覇空港→関西空港[午後7時35分到着、解散]
- ・宿泊先 沖縄ポートホテル TEL 098-965-5011
- ・主催 神道政治連盟大阪府本部 TEL 06-6245-5741 FAX 06-6243-1682

## ■日本会議大阪・神道政治連盟大阪府本部地方議員懇談会 平成24年度合同総会

「日本再生に向け、保守勢力の結集を！」

地方議員懇談会も神道政治連盟がバックアップして更にパワーアップして、領土領海を守る法整備、人権、女性宮家創設問題など地方議会から正論を国会に働きかけていきます。総会は原則的に地方議員の先生方の参加となります。2月中旬に議員の先生方へご案内致します。

- ・日時 3月31日(土) 総会 2時～2時半  
記念講演 2時半～3時半、懇親会 3時半～4時半
- ・会場 大阪府神社庁会館5階 地下鉄御堂筋・中央線「本町」駅下車、⑮番から徒歩1分
- ・講演  
演題 「領土領海・女性宮家創設・人権侵害救済法案への対応について」(仮題)  
講師 百地章先生(日本大学法学部教授)
- ・参加費 5,000円
- ・お問合せ 日本会議大阪事務局 TEL 06-6245-5741 (担当 丸山)